

## 事務事業評価シート(平成26年度実績分)

### (1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
61411	広報たつの発行事業	まちづくり政策課	情報通信係(広報)	山田 勝己	米山 奈緒美	
		一次評価年月日	平成 27 年 6 月 17 日	連絡先〔内線〕	2621	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0207	企画事務	
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ		章 (コード選択)	6章	参加と交流のまちづくり	
			節 (コード選択)	1節	協働のまちづくりの推進	
			項〔基本施策〕 (コード選択)	4項	協働のまちづくりのための情報提供	
			目〔主な施策〕 (コード選択)	1目	多様な広報による協働のまちづくりの推進	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他		
事務期間	(開始) S47 年度 ~ (終了予定)	年度	<input type="checkbox"/>	開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし	

### (2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。
辰野町民及び辰野町に関心のある方
②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。
町などからの情報を広く提供し、町民が町政に対してより関心を持っていただけるようにする。また町民のコミュニティの場とし活用いただく
③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。
1 毎月1回の広報誌発行。区を通し配布する。
2 町の施設やコンビニエンスストアなどにスタンドを設置して、不特定の方にも情報提供をする。
3 中学校・高校・短大の図書館に送付し、学生の手の届く場所においていただく。
4

### (3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	広報たつの発行回数		12	12	12	1.00	12
	説明	1回/月の発行		算出方法・計算式・目標値設定の考え方 身近な情報、話題を掲載し、町や地域活動により興味を持っていただく				
②	指標名	町内に広報設置場所を設ける		15	19	19	1.00	19
	説明	コンビニエンスストア、辰野病院、入浴施設、図書館など		算出方法・計算式・目標値設定の考え方 公共施設、店舗などの開設があれば順次増やす。				

### (4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	広報たつの配布率		92	93	93	1.00	93
	説明	(自治会加入世帯+スタンド配布数/町内世帯)		算出方法・計算式・目標値設定の考え方 (6967+39(町内直送分・源上、かたくりの里ほか)+200)/7779				
②	指標名							0
	説明			算出方法・計算式・目標値設定の考え方				

### (5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法  決算書・予算書等に記載の数字  按分計算による算定

○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			決算	決算	決算	見込み
対前年比		%		100.9	92.3	100.2
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)		(千円)	0	0	0	0
B) 一般財源(税金)		(千円)	10,762	10,857	10,025	10,047
①事業費		(千円)	2,802	2,818	2,980	3,000
対前年比		%		100.6	105.7	100.7
②人件費の概算		(千円)	7,960	8,039	7,045	7,047
対前年比		%		101	87.6	100
			年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
町職員(正規職員)			7,960	8,039	7,045	7,047
臨時職員			0	0	0	0

人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。  
(人件費計算シート)

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果	
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	B	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	A	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください ホームページへの掲載、ほたるチャンネルとの連携した取材、制作、情報提供。他自治体等との情報交換による内容充実、質の向上など。
	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性はありますか	A	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 民間企業から広告収入がある。広報企画委員会を実施し町民の意向を伺っている。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口**を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する     イ. 見直しのうえで継続する     ウ. 終期設定     エ. 廃止     オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)  
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)  
 c 効率化を図る(コストを下げる)  
 d 縮小する(簡素化する)  
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

改革改善案(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等を記入します。)	27年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
広報たつのは、今まで以上に多くの情報を届ける。特に27年度は、新町発足60周年関連記事を掲載し、町民の協力を仰ぐ。	[反映内容] 広報印刷製本費、企画委員会会議費

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
平成26年度は、長野県広報コンクールの組写真の部で優秀賞を獲得した。広報自体も見やすく、笑顔があふれる写真の多用により、明るく親しみやすいものとなっている。今後は、町の課題・魅力等を伝えていく特集記事の充実をさらに検討していく。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 **口**を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持     イ. 見直しのうえで継続する     ウ. 終期設定     エ. 廃止     オ. 休止

上記 a~e を選択